

8. 11 祝 山の日制定

朝日庄内の風

第 22 号
平成29年 3月28日 発行

朝日庄内森林生態系保全センター

〒997-0404

山形県鶴岡市下名川字落合 3

TEL : 0235-58-1730

FAX : 0235-58-1731

E-mail: t_syounai_f@maff.go.jp

Home Page: <http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/>

jp/tohoku/syo/asahi/

土湯の森自然再生事業

10月11日（火）、自然再生実施計画における最終の植生モニタリング調査を、戸沢村最上川スキー場跡地にて山形大学農学部 菊池准教授、学生9名、地元住民、神室山系の自然を守る会、山形県最上総合支庁、戸沢村役場、最上支署、センター職員計26名により実施しました。



樹種・樹高を記録

ススキ等の下草が生い茂る現地において、目を凝らしながらスギ及び調査対象広葉樹の稚樹を探す大変手間のかかる作業を、平成19年度からの10年間、山形大学農学部が主体的に調査を行い、外部協力者数は、のべ127名というたくさんの方々にご協力いただきました。ご尽力に感謝いたします。蓄積したデータは、一つの事例として今後の事業等に反映できればと思います。

おつかれさまでした。

第5回朝日自然塾 かんじきトレッキング&月山メノウでアクセサリーづくり体験

第5回朝日自然塾は、3月11日（土）朝日山地の麓、山形県西川町大井沢に、12名の参加者が集合し、木々の芽吹きや動物の足跡観察。また、月山メノウのアクセサリーづくりを体験するなど、参加者の皆さんは、自然の豊かさ、素晴らしさ、そして大切さをそれぞれに感じ取っていました。

当日は、柔らかな春の日が差し込む絶好のトレッキング日和。初めてのかんじきに足を取られ悪戦苦闘する参加者も見られましたが、途中、オニグルミやホオノキの冬芽に触れ春の息吹を感じ取っていました。また、前夜からの雪が、テンヤリスなどの足跡を浮かび上がらせ、子供たちは興味津々。目を輝かせ足跡を追っていました。急斜面の箇所では迫力満点のそり滑りを楽しみ、全員が約2キロのトレッキングコースを無事踏破しました。



冬芽観察



月山メノウでアクセサリーづくり

午後は、月山メノウでアクセサリーづくり体験。月山メノウは、ブナの原生林朝日山地の麓で発見され、大井沢の人達は昔からこの石を飾り石として床の間や玄関先に飾っていました。

参加者の皆さんは、大自然がつくったこの石を、ていねいに磨きながら自分だけのオリジナルの作品に仕上げていきました。

最後は全員で記念写真、朝日自然塾での再会を約束しながら大井沢を後にしました。

秋季巡視員会議

夏山シーズンに終わりを告げた11月12日(土)、鶴岡市の朝日中央コミュニティセンター(すまいる)において秋季の巡視員会議を開催しました。

巡視結果に対する意見交換では、ゴミの投棄はほとんど見受けられなくなったものの、登山道以外への踏み込みが昨年より多くあった。中には設置したロープを飛び越えて花の写真を撮りに行く者もあり注意が必要だ。

また、マツノクロホシハバチによるハイマツへの食害被害は減少傾向あるものの、今年もわずかながら食害が見受けられた。今後も観察を続ける必要がある。との報告もありました。

さらに、朝日山地周辺で実施されている国有林の間伐作業に対しても、巡視員ならではの鋭い指摘がありました。「土砂が周辺の沢に流出し、イワナの生活環境を脅かしている」「搬出路が縦横にきられ、元の登山道がわからない状態。登山者から迷ったとの苦情が相次いだ」「木を満載したトラックが集落内をかなりのスピードで頻りに往来している。人を見ても徐行しない。お年寄りなんかは下手すると風圧で飛ばされる」等。

これに対し後日、山形署は、沢の実態を調査し対応。登山道の看板を設置。木材運搬業者に文書により注意喚起を行ないました。

改めて国民目線に立った事業の実行が求められた会議でした。



会議風景

朝日自然塾連絡協議会

12月15日(木)、山形市のあこや会館において、今年度の朝日自然塾連絡協議会を協定締結9団体の代表者及び東北森林管理局、庄内・山形・置賜森林管理署、当センター、計15名により開催し、今年度これまで実施した4つのプログラムの評価や反省点、また、来年度のプログラムの策定に向けた意見交換を行いました。



会議風景

今年度のプログラムについては、「どのプログラムも参加者からは好評だった」「この3年間で今年は最も参加者が多かった」等評価する声がある一方、「雨天時のプログラム、対応に不十分さがあった」等、課題も明らかになりました。

来年度のプログラム策定に向けては、応募状況が思わしくないプログラムは見送り、関係団体と打合せのうえ新たなプログラムを検討することや、引き続き安全対策を講じて取り組んでいくこと等を確認しました。

スノーモービルパトロール



ルート等の打合せ

3月25日(土)に朝日森林生態系保護地域へのスノーモービル乗り入れ自粛とトラックベルトによる樹木の損傷の確認を行うため、環境省羽黒自然保護官事務所、山形森林管理署と合同でパトロールを行いました。

当日は、国道112号の月山第一トンネル駐車場に集合し、パトロールの目的やルートを確認した後、2班に分かれて行きました。パトロールの結果、保護林への乗り入れや樹木への損傷は確認されませんでした。

3月下旬に入り標高の高い箇所では降雪が続き、パトロールの前日も新雪(約30cm)があったため、スノーモービルの走行は確認できませんでした。

今後はスノーモービルの走行が終了した時点で樹木への損傷確認を行う予定としています。

みどりの保育園（松ぼっくりツリー）

12月8日（木）、酒田市西荒瀬保育園において、年長組園児26名を対象にトウヒの松ぼっくりを使ったクリスマスツリーの作成を行いました。各園児がそれぞれ自分の好みの飾り（カラービーズ等）を木工ボンドで松ぼっくりに付け、色とりどりのクリスマスツリーが完成しました。佐藤園長先生から「世界にたったひとつのクリスマスツリーだから大事にしましょうね」と優しく園児に話しかけていました。

今回を最後に今年度の森林環境教育支援は終了となり、年度当初の頃に比べると、取り組む姿勢に真剣さを感じられ、これからの成長が楽しみに思われたプログラムでした。来年度においても、当センターの支援は継続します。来年度はどんな園児と会えるかと楽しみです。



真剣に作業しました

地域イベント



パネルを見入る来場者

○ 10月15日（土）～16日（日）及び11月3日（木）の3日間、山形県鶴岡市小真木原公園（鶴岡会場）及び朝日コミュニティセンター（朝日会場）において、当センターの取組み紹介と木工クラフト作りを行いました。

鶴岡会場は「庄内森ともどりのフェスティバル」に、朝日会場は「あさひ産業文化まつり」に当センターのブースを出店し、3日間で延べ約400名の方に来店して頂きました。

木工クラフトコーナーでは、まず、グルーガンで火傷しないよう使用方法を説明し、各自で使用する材料（松ぼっくりや輪切りの木片）を選び、思い思いにビーズや花びらなどの飾り付けをし完成させていました。

パネル展示コーナーでは、朝日山地の四季の風景写真に見入る人、保全作業の取組等を熱心に読んでいる方もおられ、センター職員から保護地域の説明や手渡したマナーパンフレットを楽しそうに見られていました。

○ 2月26日（日）に山形県鶴岡市朝日地区（道の駅「月山」）において、「月山あさひ雪まつり2017」が開催され、当センターも実行委員会から「かんじきde雪歩き体験」への参加協力依頼があり、今年初めて参加しました。

このほか、雪国衣装（みのぼうしなど）体験、雪上カルタ大会、かんじきづくり体験、けっつ滑りコーナー、巨大熊ストラックアウト、雪つり橋さんぽ、吹き矢で狩猟等のイベントや地元の食材を使った屋台村が開店し、当日は天候にも恵まれ大勢の人で賑わいました。

「かんじきde雪歩き体験」コーナーには、50名を越える方に体験して頂きましたが、かんじきは初めてという方がほとんどで、職員から履き方を教わりながら長靴に縛り付け、慣れない足取りで雪原の中を楽しんでいました。

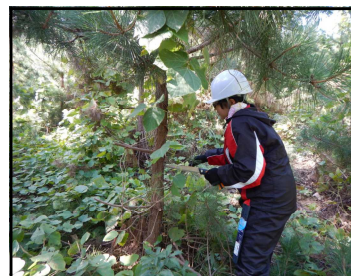


かんじきを楽しむ親子

庄内海岸林整備

庄内海岸林は、山形県の北西部、日本海に面した位置にあり長さ33km、幅1.5km～3.0km、総面積2500haと広大な面積を有している松林中、日本海の強風による飛砂の影響を防ぐ役割を担うため、行政機関やNPO団体が海岸林の保全事業（活動）を行っています。

10月7日には、遊佐町立遊佐中学校3年生による砂防林整備体験学習としてクロマツの枝払い作業、11月18日には、酒田市立松陵小学校5年生による森林整備体験学習としてクロマツノ枝払い、ツル切り、除伐を行い、当センター職員も安全確認や作業の指導者として参加しました。



中学生による森林整備

編集後記

平成28年度事業も3月25日に行ったスノーモービルのパトロールで最後となりました。年度当初は新体制でのスタートで不安もありましたが、職員間でこまめな情報共有を図り、また、関係機関との連携・調整や協力をいただきながら、計画どおり全ての事業が無事終了できました。関係者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

なお、各イベントの実施結果につきましては、当センターのHPに掲載しています。

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/asahi/index.html>)